

事務事業名		わがまち協働推進事業				<input checked="" type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業				
総合計画	政策名	人が主役のまちづくり(基本理念)				所属課	企画調整課	担当	企画情報担当	
	施策名					課長名	大島福男	担当者名	斎藤英和	
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等		
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (平成24 年度～平成26 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 地域づくり活動の取り組みにより、地域の自立と活性化、持続的な発展を図ることと目的に、県で、「わがまち自慢推進事業」の後継事業として、平成23年度から平成27年度の5年間を計画期間とする、「わがまち協働推進事業」を創設。 採択用件は「わがまち自慢推進事業」と同様、地域づくり団体等が事業主体となるもので、県費交付率は、ソフト事業1/2、ハード事業4/10となる。 また、1事業あたり、最大3年間、3年間の交付上限は300万円となっているほか、計画全体の県費上限は1000万円となっている。</p> <p>2 概算事業費 1) ふるさと納涼祭 町補助360万円 県補助150万円×2年間(H24～H25) 2) ふれあい盆踊り(大宮コミュニティ) 町補助50万円 県補助25万円×3年間(H24～H26) 3) 船生コミュニティ祭り 町補助50万円 県補助25万円×3年間(H24～H26) 4) マラソン大会 町補助200万円 県補助100万円×3年間(H24～H26) 5) 道の駅活性化事業 補助対象事業費100万円 県補助50万円×3年間(H24～H26) ※事業期間内の県費合計900万円</p>							<p>今回は2)3)のみの評価。1)4)5)は町補助額の1/2が県から町に補助されるものであり、評価対象外</p>	

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	・H24は事業概要にある5事業を実施。	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	・地域づくり活動団体	ア 地域づくり活動の展開	事業
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	・地域づくり団体が継続して活動できる環境の充実を図る。	イ	
		名称	単位
		ア 地域づくり活動支援団体	団体
		イ	
		名称	単位
		ア 事業期間終了後の事業の展開	事業
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 事業	5	5	5			
	イ	実績値 事業						
対象指標	ア	目標値 団体	5	5	4	0	0	0
	イ	実績値 団体						
成果指標	ア	目標値 事業				5	5	5
	イ	実績値 事業						

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円	3,500	3,500	2,000		
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円	4,100	4,100	5,600	6,600	6,600
	事業費計(A)	千円	7,600	7,600	7,600	6,600	6,600
人件費	正規職員従事人数	人	5	5	5	3	3
	延べ業務時間	時間	300	300	300	200	200
	人件費計(B)	千円	1,200	1,200	1,200	800	800
トータルコスト(A)+(B)		千円	8,800	8,800	8,800	7,400	7,400

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	・地域活性化に資する活動を支援するものであり、公共の関与は妥当。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	・県の補助制度を有効利用するためにも、早急な事業着手が必要。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	・過去の事業実績から算定しており、過大な支援額とはなっていない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	・町民、来町者に広く浸透する事業支援であり、公平性は確保できている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 24 年 7 月 3 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) 事後評価について…今回評価の2)、3)については大宮コミュニティ及び船生コミュニティの事業であり、3年継続して実施するため単年度での評価は必要ないものとする。

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業